



京都大学応用哲学・倫理学教育研究センター（CAPE）研究プロジェクト「人と動物の倫理研究会」の第2回研究会を下記要領で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

＜人と動物の倫理研究会 第2回研究会のご案内＞

日時： 2016年7月9日（土） 13時～15時

場所： 京都大学文学部 第4講義室（下の地図をご参照ください）

<http://www.bun.kyoto-u.ac.jp/about/access/>

内容：

講演「モラルの起源－フサオマキザルとイヌに見られる社会性」

京都大学大学院文学研究科心理学研究室教授 藤田 和生

ヒトの協力社会はさまざまな規範で支えられている。特別に設定された規則もあるが、モラルや道徳と言われる不文律が、その最重要な要因の1つであろう。近年の研究で、こうした不文律は、原初的な形では、高度に社会的な動物種にも見られることがわかってきた。本講演では、演者の研究室でおこなわれたフサオマキザルとイヌによる行動調査を紹介し、モラルや道徳性の進化を考察する。

研究発表「動物実験の倫理」

豊田工業大学工学部准教授 浅野 幸治

＜発起人＞ 京都大学文学研究科准教授 伊勢田 哲治

京都大学文学研究科准教授 児玉 聡

長野工業高等専門学校一般科准教授 鬼頭 葉子

＜連絡先＞ e-mail: y_kito@nagano-nct.ac.jp（鬼頭）

